

NEWS RELEASE

日本板硝子株式会社
2019年7月3日

国内建築用板ガラス製品の価格改定について

日本板硝子株式会社（東京都港区、代表執行役社長兼 CEO 森 重樹、以下 NSG）は、2019年10月1日出荷分より建築用板ガラス製品の価格改定を実施し、板ガラス製品、鏡製品の価格を10～15%、建築用機能ガラス製品の価格を5～10%引き上げることといたしましたので、お知らせいたします。

建築用板ガラス製品においては、重油をはじめとする原燃料と各種副資材の高騰、労働力不足による労務費の上昇、物流費のさらなるアップなどが、そのコストに重大な影響を及ぼしております。

弊社では、製造拠点の効率化を始めとした固定費の削減、一般管理費の削減などのコストダウン対策を実施してまいりましたが、コストアップを全て吸収することはできず、販売価格に転嫁せざるを得ない状況となっております。

このため、コストアップに伴う販売価格の改定を各取引先に対しお願いさせていただくことといたしました。

日本板硝子株式会社（NSGグループ）は、建築用・自動車用ガラスおよび高機能ガラス製品の分野における主要メーカーです。1918年に創業し、グループ従業員数は約27,000人。世界各地に主要な製造拠点を持ち、100カ国以上で製品の販売を行っています。<http://www.nsg.co.jp>

日本板硝子株式会社 広報部

〒108-6321 東京都港区三田 3-5-27

電話：03-5443-9477 F A X：03-5443-9543